

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【本太中学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	令和5年度全国学力・学習状況調査における、国語・数学・英語の「知識・技能」の正答率について、市の平均を上回る。	⇒ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基礎的・基本的な事項の定着を目指し、個の定着度に応じた反復練習に取り組ませる。その際、生徒の学習履歴等に基づき、適時アドバイスを送り、朝の学習や家庭学習を活用した取り組みを行う。
思考・判断・表現	令和5年度全国学力・学習状況調査における、国語・数学・英語の「思考・判断・表現」の正答率について、市の平均を上回る。	⇒ 「言語能力」を育成するため、国語科を中心に作成した「自己表現マニュアル」を全教科で共有し、自分の考えを表現し、発表する際に活用する。発表の際には、マニュアルに基づいた指導を行い、より伝わりやすい発表に向けて、評価・改善を促す。
主体的に学習に取り組む態度	令和5年度全国学力・学習状況調査における、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目において、肯定的な回答の割合を90%以上にする。	⇒ 全ての教科において、実社会に結びつく課題設定の工夫をする。そして、授業での知識の習得にとどまらず、学んだ知識が実社会でどのように活用されているのかを意識できるように「STEAMS TIME」で学習テーマを設定する。

次年度に向けて
(3月)

目標・策の設定
(4月)

年度末評価

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	<p>調査結果分析(2月)</p> <p>①結果分析(管理職・学年主任等)</p> <p>②詳細分析(学年・教科担当)</p> <p>③分析共有(児童生徒の実態把握)</p> <p>職員会議・校内研修等</p>	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

結果提供(2月)

さいたま市学習状況調査

<小3~中3>(1月)

児童生徒の
学力の向上



② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	<p>調査の振り返り(4月)</p> <p>①児童生徒による振り返り</p> <p>②調査問題の解説</p> <p>③振り返りの終了報告</p>
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

結果提供(7月)

調査結果分析(7-8月)

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
- ②詳細分析(学年・教科担当)
- ③分析共有(児童生徒の実態把握)

④ さいたま市学習状況調査結果・分析	
中1	
中2	
中3	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能	⇒	
思考・判断・表現	⇒	
主体的に学習に取り組む態度	⇒	

中間評価(9月)
目標・策の見直し